

統一試験日に提供する 教養試験が変わります！

平成
30年度
から

【教養試験 新ラインナップの概要】

平成30年度から、統一試験においては、一般知能分野の出題割合の高い教養試験と、新しいタイプの教養試験を新設し、教養試験が現在の4タイプから5タイプに増えます。ご利用団体はそれぞれのニーズに合わせてご利用いただけるようになります。

現在ご提供している教養試験は、一般知識分野と一般知能分野の出題割合が約半分ずつとなっておりますが、平成30年度からは、現在ご利用いただいている一般知識分野と一般知能分野の出題割合が約半分ずつの試験(均等型)と、新たに一般知能分野の割合が高い試験(知能重視型)の2種類をご用意し、この2種類について難易度の違いによりそれぞれ2タイプご提供いたします。(下表)

また、これら4タイプの教養試験のほかに、より基礎的・常識的な問題から構成される新しいタイプ(新型)の教養試験をご提供いたします。この試験は、受験のための特別な準備が少なく済み、幅広い年齢層の受験者が受けやすい試験とすることを目指しています。

平成30年度からは統一試験に教養試験をご利用される団体は全て下表の5タイプの教養試験の中から、採用試験の特徴や職種に応じて、いずれかのタイプを選択していただくこととなります。

平成30年度以降の教養試験のイメージ

平成29年度まで

教養試験	出題総数	解答時間
教養1 (大学卒)	40題	120分
教養2 (短大等卒)		
教養3 (高校卒)		
教養4 (高校卒)	30題	90分



種類及びタイプ	分野ごとの出題数	出題総数	解答時間	問題形式
均等型 難易度 ★★★ (大卒程度以上)	知識分野20題	40題	120分	五肢択一形式
均等型 難易度 ★	知能分野20題			
知能重視型 難易度★★ (大卒程度以上)	知識分野12題			
知能重視型 難易度 ★	知能分野28題 (数学、古文等は出題しない予定です)			
新型 難易度 ★	①論理的な思考力 ②言語的な能力 ③社会への関心と理解の3分野を3:3:4の割合で出題 (分野③では、時事・常識を問う一般的な問題、地方に関する基礎的な知識を問う問題などを出題する予定です)	60題	70分程度	四肢択一形式

提供日：各統一試験日に提供いたします。

部数料金：いずれも800円を予定しています。